

フミカの水稲農薬

いもち病
穂枯れ
水稲害虫

同時防除剤

農林水産省登録第17657号

ビームTMトレボン[®] 粉剤 5DL

有効成分：エトフェンブロックス 0.50%
トリシクラゾール 0.50%

人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)



▲いもち病



▲穂枯れ



▲ヒメトビウンカ(成虫)



▲ツマグロヨコバイ(成虫)



▲トビイロウンカ(成虫)



▲イネツトムシ(幼虫)



▲カメムシ類(成虫)



▲セジロウンカ(成虫)

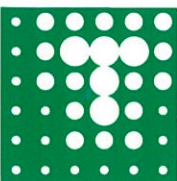


▲イネドロオイムシ(成虫)

すぐれた
効きめで、
水稲病害虫を
防除し、
良質米生産の
支えとなる
薬剤です。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌に記帳しましょう。

トレボン



上記は、トレボンとそのファミリーのシンボルマークです。



TM:ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社商標です。
®トレボンは三井化学アグロ㈱の登録商標です。

すばやい効きめの いもち病水稻害虫同時防除剤

ビームTM トレボン[®] 粉剤 5DL

■ビームの作用特性と利点

●いもち病菌に対する作用性

他剤耐性菌にも有効
 胞子の病原力低下
 (二次感染阻止)
 胞子形成阻止効果
 (二次感染阻止)
 侵入阻止効果

●稲体における作用性

持続性
 (出穂期の異なる品種をカバー)
 浸透移行性
 (均一な分布)
 (耐雨性)

ビーム

■水稻害虫に対する

トレボンの作用特性

特異な殺虫作用
 (害虫の神経軸索に影響を与え、致死)
 残効性
 広範囲の害虫に有効
 (吸汗性害虫とそしゃく性害虫に有効
 カメムシ目・チヨウ目害虫に有効
 コウチュウ目害虫)
 他剤抵抗性害虫に有効
 幅広い殺虫作用
 (接触毒+食毒)
 速効性

トレボン

適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	トリシクラゾールを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ツマグロヨコバイ ウンカ類 コブノメイガ	3~4kg/10a	収穫 7日前まで	3回以内	散布	3回以内	4回以内 (育苗箱への処理は 1回以内、 本田では 3回以内)
	イネツトムシ カメムシ類 穂枯れ (ごま葉枯病菌)	4kg/10a					

単剤での適用

薬剤名	ツマグロヨコバイ	ウンカ類	イネミズゾウムシ(成虫)	イネドロオイムシ	イネヒメハモグリバエ	コブノメイガ	アザミウマ類
トレボン粉剤DL	○	○	○	○	○	○	○

上手な使い方

散布は、いもち病の防除適期(葉いもちに対しては、初発生をみたら直ちに、また、穂いもちに対しては穂ばらみ後期の頃に散布)を中心にトレボンの害虫に対するすぐれた速効性と残効性や特異の殺虫作用を生かして害虫の密度の高まる前の発生初期にあわせて散布するのがコツです。

使用上の注意

- 野菜類の幼苗及びなし(二十世紀、幸水、新水等)にはかからないように注意して散布してください。(薬害)
- 蚕に対して長期間毒性があるので、桑葉にかからないように注意してください。
- 本剤が眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼をしてください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので河川、養殖池などに飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は河川、養殖池などに流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理してください。

本資料は2013年6月現在の知見に基づいて作成されております。 0819(13-6)

自然に学び 自然を守る